

2021 年度 学校関係者評価報告

2022 年 3 月 31 日
学校法人南星学園

目次

はじめに	3
1. 学校関係者評価委員の構成.....	3
2. 学校関係者評価委員による評価方法	3
改善方策案に対する学校関係者評価.....	3
3. 評価の概要	3
資料 1. 職員から挙げた意見に対する改善方策	5
(01) 教育理念・目標.....	5
課題 1. 学校の理念や目的の周知が不十分である	5
(02) 学校運営.....	5
課題 2. 給与規定のさらなる整備と福利厚生を充実して欲しい	5
課題 3. 時間外労働に関する稟議書の提出を見直して欲しい	5
課題 4. 採用後に齟齬が生じないように人材確保に努めて欲しい.....	5
課題 5. 効率的な運営について検討して欲しい	6
課題 6. コンプライアンスを明文化して欲しい	6
(03) 教育活動.....	6
課題 7. 専門課程に入学する留学生の日本語力の低さが教師に負担を与えている	6
課題 8. 講師不足と講師の資質向上のための研修を実施して欲しい	6
課題 9. 関連分野及び卒業生と連携を強化した方がいい	7
(04) 学修成果.....	7
課題 10. 目標資格の受験を必須にした方がいい	7
課題 11. 卒業生の動向を把握した方がいい.....	7
課題 12. 建築デザイン科において入学前に選考試験を実施したい	7
課題 13. 教務職員の就職支援をサポートする職員の採用を検討して欲しい	8
課題 14. 入学後の退学者の対策について検討して欲しい.....	8
課題 15. 一部資格について受験を義務付けて欲しい.....	8
(05) 学生支援.....	8
課題 16. 男子学生に身だしなみの講習会を検討して欲しい	8
課題 17. 学生相談窓口を設置して欲しい	9
課題 18. 留学生の保護者との連携を強化した方がいい	9

課題 19.	留学生に対する学校独自の奨学金制度を強化した方がいい	9
課題 20.	学生のサポート体制を強化した方がいい	9
(06) 教育環境		10
課題 21.	避難訓練と危機管理体制を強化した方がいい	10
課題 22.	情報システム科においては学生自身で PC を用意させた方がいい	10
課題 23.	施設・設備を整備して欲しい	10
課題 24.	職員の連絡網の整備して欲しい	10
課題 25.	サイテクカレッジ美浜 1F に設置している倉庫を新調して欲しい	11
(07) 学生の受け入れ募集		11
課題 26.	選考試験の実施を検討して欲しい	11
課題 27.	留学生の意欲向上のために割引を検討して欲しい	11
課題 28.	専属の広報担当者を採用して欲しい	11
課題 29.	施設と定員・在籍者数の関係は適正か	12
課題 30.	国際情報ビジネス科の 1, 2 年生合併クラスに対する不安	12
(08) 財務		12
課題 31.	新型コロナ下での財務状況は安定しているのか	12
(09) 法令等の遵守		12
課題 32.	自己評価の問題点を改善して欲しい	12
(10) 社会貢献・地域貢献		13
課題 33.	施設を活かした社会貢献を実施した方がいい	13
(11) 国際交流		13
課題 34.	学習成果等の発信を強化した方がいい	13
課題 35.	留学生に対する生活指導担当者を採用して欲しい	13
課題 36.	多くの外国から留学生を受け入れる戦略を練った方がいい	13
資料 2. 学校関係者評価委員の評価及び意見		14

はじめに

学校全職員による 2021 年度の自己評価を実施し、達成状況及び職員から 155 件の意見が挙がり、同じ内容の意見を要約した 36 件に対して改善方策を立てました。この改善方策案に対して 4 名の学校関係者評価委員からの評価と意見を報告します。

1. 学校関係者評価委員の構成

学校関係評価委員は、本校の設置学科に関連する業界から IT 関連企業 1 名、建設関連企業 1 名、科学関連企業 1 名、卒業生 1 名で構成しています。

2. 学校関係者評価委員による評価方法

自己評価の達成状況と職員から挙げた意見に対する改善方策について、以下の 4 段階で評価を頂きました。学校関係者委員から頂いた評価および意見を参考に、次年度の自己評価に対する改善方策を実施します。

改善方策案に対する学校関係者評価

A・・・適切

B・・・ほぼ適切

C・・・やや不適切

D・・・不適切

3. 評価の概要

(09) 法令等の遵守、(10) 社会貢献・地域貢献、(11) 国際交流について 4 名の学校関係者評価委員から A 評価を頂きました。改善方策に掲げている働きやすい職場環境、教育の質の向上に関する取り組み、社会貢献として実施している委託訓練、求職者支援訓練の取り組みについて評価される結果となりました。

(02) 学校運営は A 評価が 3 名、B 評価が 1 名で改善方策に対して概ね良い評価を頂きました。住宅手当、扶養手当などの福利厚生に関する改善方策が評価されました。

(03) 教育活動、(05) 学生支援、(06) 教育環境、(07) 学生の受け入れ募集および(08) 財務は A 評価が 2 名、B 評価が 2 名でした。就職活動のサポートは充実しているが、サポートを知らない学生に対して周知徹底するなどの工夫をした方がいいとの意見が挙がりました。その他、校舎内の wifi 環境の見直し、セキュリティの見直し、入学試験の実施について学校関係者評価委員から意見が挙がっていました。

(01)教育理念・目標は A 評価が 1 名、B 評価が 3 名でした。本校職員並びに学校関係者評価委員からも注目される項目であり、改善方策を着実に実施することが次年度の自己評価および学校関係者評価委員の評価向上に繋がります。留学生およびその保護者に対して学校の理念や目的、出席状況、成績、学校行事などを閲覧できるシステムの構築に努めます。

(04) 学修成果では、目標資格を取得することを目的として意識付けを図ることが重要である、卒業後の動向について把握した方がいいなどの意見を頂きました。

資料1. 職員から挙げた意見に対する改善方策

(01) 教育理念・目標

課題1. 学校の理念や目的の周知が不十分である

改善方策

学校の理念や目的、出席状況、成績、学校行事などが閲覧できる保護者用のホームページを制作し周知できる様にします。またホームページは日本語、ネパール語、インドネシア語に対応させます。

(02) 学校運営

課題2. 給与規定のさらなる整備と福利厚生を充実して欲しい

改善方策

今年度から自宅から勤務先までの距離に応じて交通費が支給されます。住宅手当、扶養手当などの他の福利厚生について今後も評議委員会や理事会で議論していきます。

課題3. 時間外労働に関する稟議書の提出を見直して欲しい

改善方策

労働基準法第36条にもとづく時間外労働と自ら申しでて上司の許可の下で行う時間外労働の2つのタイプがあります。これまで何れの時間外労働も稟議書の提出を義務付けていましたが、前者の時間外労働は稟議書の廃止を検討します。後者についてはこれまで通り時間外稟議書の提出をお願いします。

課題4. 採用後に齟齬が生じないように人材確保に努めて欲しい

改善方策

欠員が出た際に募集する新規採用については、欠員前と同じスキル、知識、有資格者を採用することが望ましいです。担当する科目によって採用が難しいことがあります。また急なシラバスの変更により複数の求人を提出せざるを得ない場合があります。計画的なシラバスの作成をお願いしつつ、齟齬が生じないように募集に注意を払います。

課題5. 効率的な運営について検討して欲しい

改善方策

那覇、美浜それぞれに教務、広報、就職、経理事務が並列に設置されています。互いに情報を共有し効率的な業務運営のあり方を目指します。

課題6. コンプライアンスを明文化して欲しい

改善方策

コンプライアンスについては、就業規則に記載しています。就業規則は職員誰もが拝見できる場所に設置しています。配置場所が不明な際は尋ねてください。

(03) 教育活動

課題7. 専門課程に入学する留学生の日本語力の低さが教師に負担を与えている

改善方策

専門課程を卒業する時点での日本語能力の到達目標を定めるとともに、専門士の称号付与に相応しいカリキュラムが設定されています。

留学生本科の入学試験の実施方法、実施内容について検討し、合否基準を検討します。

課題8. 講師不足と講師の資質向上のための研修を実施して欲しい

改善方策

講師には授業を受け持つことの他に担任業務、学生指導、行事の企画運営など様々な業務を負担してもらっています。週に受け持つ講義数や科目数、講義以外に与えられている分掌を精査し、非常勤講師を増やすなどで負担軽減に努めます。

コロナの影響により職員の資質向上のための研修を思うようできませんでしたが、次年度は資質向上のための研修に参加出来るように改善に努めます。

課題9. 関連分野及び卒業生と連携を強化した方がいい

改善方策

今年度はコロナの影響で外部に出向く機会が制限されている状況でした。外部との連携は学科毎に異なってくると思います。積極的に意見を挙げて頂き、連携の在り方について検討したいと思います。

(04) 学修成果

課題10. 目標資格の受験を必須にした方がいい

改善方策

各学科とも目標とする専門職種を設定し、その職種に必要な資格を目標資格としています。目標資格を取得することが目的なので、各学科の担任から意見を挙げてもらい受験を強制する方法について検討します。

課題11. 卒業生の動向を把握した方がいい

改善方策

卒業後の動向を把握する目的の一つに、在学中に習得した事が仕事にどの様にいかされているか、またキャリア形成に有益に働いているのかを把握し、シラバスの改善に資することです。卒業生の動向把握をどの程度まで行うのかについて、シラバスを作成する学科担任から意見を挙げてもらい方向性を定めています。

課題12. 建築デザイン科において入学前に選考試験を実施したい

改善方策

選考試験を行うことにより入学前の適性について確認することができます。可否の選考基準、選考試験の実施時期及び回数など様々な議論が必要です。4月には2023年度のパンフレットが発行されるため、2024年度に向け議論できる場を設けます。

課題13. 教務職員の就職支援をサポートする職員の採用を検討して欲しい

改善方策

教務職員の多くが週に3から6科目で12時間の講義を受け持っています。講義時間の倍を講義準備に当てたとして、週に16時間が就職支援の時間になると思います。就職支援の時間が確保できないのであれば、教務職員の就職支援をサポートする職員の採用および部署の設立について検討していきます。

課題14. 入学後の退学者の対策について検討して欲しい

改善方策

勉強意欲の低下には様々な原因が考えられますが、原因を把握し改善しなければ退学者を減らすことができません。講義を担当する先生は直接学生と対面するため、その原因を把握しやすい立場にあります。半期ごとに担任、講義を担当する講師を集め議論する場を設けることを検討します。

課題15. 一部資格について受験を義務付けて欲しい

改善方策

日本情報処理検定協会が主催する日本語ワープロ検定試験、情報処理技能検定試験、ホームページ作成検定試験などは 学科問わず社会人として取得した方がいい資格として設定しています。その性質上、単位履修条件に受験を義務付けるなどを検討します。

(05) 学生支援

課題16. 男子学生に身だしなみの講習会を検討して欲しい

改善方策

メイク講習は女子の就職活動の醸成のために実施していますが、男子にも同様の目的で身だしなみの講習を実施します。

課題17. 学生相談窓口を設置して欲しい

改善方策

サイテクカレッジ美浜は相談のページを設置し、サイ・テク・カレッジ那覇では意見箱を設置しています。相談窓口があることを学科担任から周知させる様にします。

課題18. 留学生の保護者との連携を強化した方がいい

改善方策

保護者と連携を深め就学効果を高めることは良いことです。コロナの影響でオンライン会議が日常になっているので、オンラインによる面談も可能です。入学願書に保護者のメールアドレスと電話番号の記入や調査書等の提出を検討します。

課題19. 留学生に対する学校独自の奨学金制度を強化した方がいい

改善方策

留学生本科では学校独自の取り組みとして、入学時に願書予約出願（50,000円）、日本特待生（30,000円）、学校推薦（100,000円）が適応されています。また、その他必要経費は日本人の専門過程に比べ安く抑えています。2年次について、日本人の専門課程と同じ扱いで特待生制度の導入を検討します。

課題20. 学生のサポート体制を強化した方がいい

改善方策

サイテクカレッジ美浜は学生からの相談を受け付けるためのページを設け、サイテクカレッジ那覇では意見箱を設置していますが、学生が相談できる仕組みを今一度検討します。学生からの相談に対応するための仕組みについて検討します。

(06) 教育環境

課題21. 避難訓練と危機管理体制を強化した方がいい

改善方策

サイ・テク・カレッジ美浜、サイ・テク・カレッジ那覇ともに避難訓練を実施しています。実施前に役割に対する文書を職員に配布しています。今一度確認してください。不足事項があれば、令和4年度に向けて改定しますので協力をお願いします。

課題22. 情報システム科においては学生自身でPCを用意させた方がいい

改善方策

情報システム科では入学前の留学生の負担を軽減する目的で、講義で使用するノートPCを学校側で用意しています。自らノートPCの購入を希望するのであれば購入させてください。一方で学生の金銭的負担の軽減を求める声も出ています。ノートPCで5万円以上、Adobeソフト等で2万円～3万円の負担額が増えます。その他必要経費の値上げについて、学科担当から意見を挙げてもらい検討します。

課題23. 施設・設備を整備して欲しい

改善方策

学校法人南星学園で使用しているPCの多くはレンタル品です。導入が古いPCから順次入替えていきます。
今年度はサイ・テク・カレッジ那覇、サイ・テク・カレッジ美浜普天間校舎でインターネットの問題が発生し不便をかけました。サイ・テク・カレッジ那覇の問題はループを起こしてたことが主原因でした。サイ・テク・カレッジ美浜普天間校舎ではプロバイダーによる問題でした。何れの問題も次年度が始まる前には解決します。

課題24. 職員の連絡網の整備して欲しい

改善方策

サイ・テク・カレッジ那覇では職員の連絡網が構築されていますが、サイ・テク・カレッジ美浜では完全には構築されていません。連絡網について構築します。

課題25. サイテクカレッジ美浜 1F に設置している倉庫を新調して欲しい

改善方策

サイ・テク・カレッジ美浜校舎の 1F の倉庫は経年劣化や台風で蓋が破損しています。令和 4 年度に倉庫の入替えを検討します。

(07) 学生の受け入れ募集

課題26. 選考試験の実施を検討して欲しい

改善方策

日本人の専門課程では書類審査により合否を決定し、定員に達し次第募集を締め切っています。やる気のある生徒、優秀な生徒をできるだけ多く入学させるために、選考試験の実施と早めに入学願書を提出させる 2 つ方法があります。何れの方法が現実的なのか検討します。

課題27. 留学生の意欲向上のために割引を検討して欲しい

改善方策

卒業式の際に学業を頑張った学生を表彰していますし、お金で勉強意欲を引き出す方法は有るべき姿ではありません。社会にでれば出席率が 100% は当たり前です。お金のために N2 を取得するのではなく、日本で就職を目指す際に必要な能力なので日本語能力試験を受験しています。

課題28. 専属の広報担当者を採用して欲しい

改善方策

専属の広報担当者について以前から要望があり検討しています。現在オープンスクールなどの学校のイベントにおいて、どの点がスムーズに行えていないか提案してください。現状で最善の対応を検討します。

課題29. 施設と定員・在籍者数の関係は適正か

改善方策

専修学校設置基準に則り、許容される最大人数で設定しています。在籍者数は学科によってばらつきがあるので定員に近い人数の入学者を確保できるよう、全職員で広報に取り組む必要があります。

課題30. 国際情報ビジネス科の1, 2年生合併クラスに対する不安

改善方策

初めての取り組みなので不安に思うのは理解できます。学科担任は講義を担当する講師等とコミュニケーションを取りながら問題が発生しないように取り組む必要があります。また問題が発生しない様に事前に考えられることを列挙し準備しておくことも必要です。

(08) 財務

課題31. 新型コロナ下での財務状況は安定しているのか

改善方策

コロナの影響で留学生が入国できない状況が続いています。その影響を低減させるために令和4年度からサイ・テク・カレッジ那覇では求職者支援訓練、委託訓練を実施します。

(09) 法令等の遵守

課題32. 自己評価の問題点を改善して欲しい

改善方策

自己評価は毎年実施し、働きやすい職場環境、教育の質の向上に努めていきます。そのためには建設的な意見と全職員の改善協力が必要です。

(10) 社会貢献・地域貢献

課題33. 施設を活かした社会貢献を実施した方がいい

改善方策

サイ・テク・カレッジ美浜では普天間校舎で職業訓練を行っています。令和4年度からサイテクカレッジ那覇でも職業訓練を行います。職業訓練は学校の教育資源や施設を利用した社会貢献として実施しています。在職者を対象としたリカレント教育は、就業規則や人材確保など解決しなければいけない問題があります。

(11) 国際交流

課題34. 学習成果等の発信を強化した方がいい

改善方策

サイテクカレッジ那覇、サイテクカレッジ美浜ともに英語表記のページ制作を検討します。学習成果を国内外に配信する手取り早い方法としてYou Tube liveがあります。予め承諾書を得た学生のみYou Tube live等に出演させて下さい。これで個人情報の問題は解決できます。

課題35. 留学生に対する生活指導担当者を採用して欲しい

改善方策

突発的なトラブルは予測不可能なので事態なので職員一丸となり対応するようお願いいたします。フルタイム講師と非常勤講師の責務の違いに担任業務や生活面の指導があります。如何にしたら現在感じている負担が軽減されるのか検討します。

課題36. 多くの外国から留学生を受け入れる戦略を練った方がいい

改善方策

令和4年度にサイテクカレッジ美浜にはトルコから環境生態学科に入学します。日本語科だけではなく、専門課程にも直接外国人が入学する取り組みをしています。

資料2. 学校関係者評価委員の評価及び意見

大項目	委員 A	委員 B	委員 C	委員 D	意見
(01) 教育理念・目標	A	B	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ● 改善方法が適切である。 ● 先生方でもご指摘があったように、ホームページに留学生向けの教育理念・目標を掲載できれば、より意識の高い留学生が確保できるのではと思います。 ● 保護者に対して、学校の理念（この解釈は難しい）、言葉の説明ではなく、授業風景の画像を見せる。
(02) 学校運営	B	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ● コロナ禍のなか、職員の皆さまへの福利厚生等の充実をととても努力されている面が素晴らしいです。 ● 距離に応じての交通費の支給大きな前進。 ● 欠員が出た場合、新規採用について同じスキル、知識、有資格採用当然。
(03) 教育活動	B	B	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員の能力開発の為にスキルアップ研修経費が確保出来たら良い。（職員から挙げられた意見に対する改善対策資料2） ● 2年連続でコロナの影響が続いてますがコロナが収束すれば教育活動の分野は改善されると思います。 ● 講師不足については、学生側としてはより良い講

					<p>師が必要な反面、良い講師は中々見つかりづらい現状かと思われます。学生の学習意欲・資格取得意欲を高めるため、先生方の創意工夫されているのを実感しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 講師の資質向上のための研修は、学生の能力向上、学校に対しての評価が上がり、将来的には入学者、志願者の増加に繋がります。
(04) 学修成果	B	B	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ● 目標資格を取得する事を目的とし、意識付けを図る事が大切。(強制するべきではないのでしょうか)(職員から挙げられた意見に対する改善対策資料2) ● 卒業生の就職状況や卒業先の活動は目標、参考になるのでぜひ把握して欲しい。 ● 一部、入学者数の減少があるのが気になります。恐らく学生とのマッチングもあると思いますが、入学後、卒業後の自分がイメージできるような資料、ホームページがあるといいのではないかと思います。 ● 卒業後の学生の把握は、将来に対する学校経営の基礎となります。又、退学者の増加は大変気になるところですが、経済的か勉強の意欲低下か早急な手当必要。

(05) 学生支援	A	B	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ● 就職活動のサポートが充実しているように感じる反面、中々学生が利用していないイメージでした。学生が利用しやすいような工夫が必要だと感じました。 ● 学校経営は学生有ってのこと。(4) で経済的に困っている学生も存在していると学校自体の支援も考えていただきたい。
(06) 教育環境	B	A	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ● PC 関係の問題は、2022 年度の高校 1 年生から、個人端末の購入が推奨になったので、後数年すると解決するかなと思います。ただ、やはりネット回線への接続数が増えるので、ネットや Wifi の帯域を広げないと授業に支障が出る可能性があるため、各ビルでのネットや Wifi 接続環境の見直し、セキュリティの見直しが必要になってくると思います。 ● 自然災害は各地で起きています。サイテックカレッジ学生を集団で教育しております。自然災害には十分注意してください。先生方の連絡網を完全にしてください。

(07) 学生の受け入れ募集	B	A	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ● 最低限「面接」は必要と思われます。(職員から挙げられた意見に対する改善対策資料2) ● 入学選考の面接はあっても良いとおもいます。 ● コロナ禍のなか、オープンキャンパスができなかったのは残念です。その分、Youtube で実験やフィールドワークの様子を上げるなど、学生へのアピールになると思います。 ● 学生の受け入れ募集、選考試験を考えてみたらいかがですか。経営上のことでありますから全員奮励努力しますよ。
(08) 財務	B	A	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ● 留学生の受け入れ人数に左右される事がなく、委託業務を常に実施するべきではないか。(職員から挙げられた意見に対する改善対策資料2) ● コロナ禍が終わった後、学生や留学生が増えることを期待します。 ● コロナの影響もここにありました。外国からの学生が入国できない状況。求職者支援訓練、委託訓練の実施がんばってください。

(09) 法令等の遵守	A	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ● 現在出来ることをやれていると思います ● 毎年の自己評価素晴らしいと思います。一人一人の建設的意見が全校に波及してより働きやすい環境になっている。
(10) 社会貢献・地域貢献	A	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域清掃は今後とも是非続けて行って欲しいです。 ● 職業訓練での社会的貢献素晴らしいと思います。この果実は、サイテクカレッジに戻ります。
(11) 国際交流	A	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ● とても努力されていると思います。Youtube liveは母国のご家族への学生の頑張りを伝える手段としても最適かと思います。 ● 学習成果を国内外に発信してください。PR効果、世界のサイテクカレッジにしましょう。